

令和4年度 (一社)水俣芦北薬剤師会 事業計画案

<p>【病院担当】 副会長</p> <p>黒川 哲也</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域調剤薬局との薬業連携の強化 (院外処方箋における疑義照会対応、診療報酬査定事項の情報共有、院内決定事項の報告、インシデント事例報告など)
<p>【水俣担当】 副会長 【FAXコーナー】</p> <p>野口 揚介</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬剤師会の情報共有の体制づくり ・ 薬局間連携づくり ・ 水俣地区三師会の取りまとめ ・ FAXコーナーの円滑な運営
<p>【芦北担当】 副会長</p> <p>楠原 健司</p>	<p>芦北地区会員薬局の統括</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 芦北地区多職種連携の取りまとめ ・ あしきた健康フェアの参画 <p>芦北町行政との窓口</p>
<p>【 会 計 】</p> <p>下田 哲郎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き正確な業務遂行を心掛けます。 ・また今後もコロナウイルス対策等により先行き不透明な状況が予想されます。 ・支出を伴う活動につきましては役員会におきまして適切に対応していく体制をとって参ります。 ・平和薬局古賀町店に設置しました無菌調剤室につきましては、引き続き会員薬局との契約、研修を進め共同利用の態勢を整備してまいります。
<p>【生涯学習部会】</p> <p>小島 直美 野口 揚介</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水俣芦北薬剤師会「三つの誓い」にも掲げてある「常に学識の習得と研鑽に努める」場を提供し、自己研鑽と地域医療の向上に貢献する。 ・月3回(第1週を病院・第3週を中医学・第4週を保険薬局)研修会を企画 ・本年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため毎月の開催は困難であるが、状況を見て実施する際は、県のイベント開催に係る留意事項等を参照のうえ、感染防止対策を講じる。
<p>【広報・HP・IT部会】</p> <p>井上龍美</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水俣芦北薬剤師会のホームページの運営 ・ ホームページを通じて事業や研修会の紹介・告知、休日当番の告知 ・ 各事業・委員会及び支部からの市民に向けた情報伝達 ・ 更新くんの備蓄データベースの更新

<p>【学校薬剤師部会】</p> <p>城山 将一</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の環境衛生について検査・助言を行い、児童生徒の健康増進に寄与します。 ・ 「薬物乱用防止」や「くすりのお話」を通じて健康教育を行います。 ・ 職務に必要な知識の研鑽に努めます。(講習会、研修会への参加) ・ 学校医や、医師、歯科医師、栄養教諭と協力連携し、情報交換に努めます。
<p>【災害対策部会】</p> <p>西浦 翔 下田 哲郎 七田 彰子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害薬事コーディネーター、災害支援薬剤師の育成 ・ 災害時のLINEでの報告事業 ・ 県薬主催の災害研修会参加
<p>【連盟委員】</p> <p>七田 彰子</p>	<p>薬剤師は法律や制度のもとで仕事をしています。</p> <p>薬剤師連盟は、「薬剤師が活躍しやすい環境をつくっていききたい」という思いを掲げ、薬剤師一人一人の声を国の政策に反映させていくための活動を行っています。</p>
<p>【会営薬局運営部門】</p> <p>吉富 博樹</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会営薬局の機能を更に充実させて、在宅医療など地域のかかりつけ薬局として邁進いたします。 ・ 実務実習や奨学金制度など薬剤師育成に貢献します。 ・ 毎月、経営コンサルタントに助言をいただき、確認を行います。 ・ 毎月、全職員との会議を開催します。 ・ 毎月、代表薬剤師と運営会議を開催します。
<p>【監事】</p> <p>松本 尚己 谷川 昌弘</p>	<p>会則等に照らし事業等が行われているか(事業監査)、一般社団法人として適正に予算執行がおこなわれているか(会計監査)及び会議等の運営が問題なく進められているか(運営監査)の監査を柱に、すべての業務を監査する。</p>

